

第 29 回医療法人社団美翔会認定再生医療等委員会 議事概要

作成：平石

開催日時	2025 年 2 月 13 日（木） 15：00～16:00					
場所	オンライン					
審査等業務に出席した者の氏名 (敬称略)	委員	氏名	性別	構成要件	当会との利害関係	出欠
	委員長	鎌倉 達郎	男	①	有	出
	委員	岩畔 英樹	男	①	無	陪席 ※議決権なし
	委員	傍島 聡	男	①	無	欠
	委員	伊藤 芳朗	男	②	有	出
	委員	伊藤 宣子	女	②	無	出
	委員	岡田 功	男	②	無	出
	委員	福田 真由美	女	③	無	出
	委員	小穴 竜麻	男	③	無	出
	<p>再生医療等の安全性の確保等に関する法律施行規則第 64 条第 1 項第 5 号成立要件「出席した委員の中に、審査等業務の対象となる再生医療等提供計画を提出した医療機関(当該医療機関と密接な関係を有する者を含む。)と利害関係を有しない委員が過半数含まれていること。」「認定委員会設置者と利害関係を有しない委員が 2 名以上含まれていること。」を満たしている事を確認した。</p> <p>構成要件</p> <p>①：再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者を含む二名以上の医学又は医療の専門家</p> <p>②：医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家又は生命倫理に関する識見を有する者</p> <p>③：①②以外の一般の立場の者</p>					
欠席委員 (敬称略)	傍島 聡					
事務局出席者	河上早苗、山田理衣、阿部真衣、平石優来					
再生医療等 提供計画 を提出した	そばじまクリニック定期報告 (1 件) 医療法人再生会 そばじまクリニック 管理者：傍島 聡					

<p>医療機関の名称 と提出日</p>	<p>計画番号：PC5150482 「多血小板血漿（Platelet-rich plasma:PRP）を用いた組織修復 並びに創傷治癒（皮下組織・軟部組織投与）M-Version」 (提出日 2025 年 2 月 5 日)</p>
<p>議題</p>	<p>そばじまクリニック定期報告</p>
	<p>岩畔：PRP を用いた組織修復並びに創傷治癒 M-Version の定期報告を させていただきます。報告期間中、症例数 22 例、件数は 36 件で した。安全性についてですが治療後、定期的に受診あるいはリハ ビリに来院されておりますが特に疾病等の発生はありません。次 に科学的妥当性についてです。平均年齢は約 50 歳で VAS の評価 では 18 例が改善傾向がみられ有意な改善が認められています。 また、4 名はプロスポーツ選手で、全例で早期スポーツ復帰がで きたという結果になっています。</p> <p>一同：患者の治療対象（部位）・投与回数・年齢・性別の表をオンライ ン上で共有し、確認。</p> <p>岩畔：若い方からご年配の方がいらっしゃいますが、若い方は投与回 数が少なく、1 回の治療で効果が見られているというデータにな ります。</p> <p>鎌倉：この報告に対して、何かご質問・ご意見のある方はいたっしや いますか。</p> <p>一同：ありません。</p> <p>鎌倉：では私から治療の効果について質問です。若いの方が投与回 数が少ないとのことですが、効果の持続はどれくらいなのでしょう うか？</p> <p>岩畔：スポーツされている方はリハビリの程度も非常によろしくて、 PRP のみならずリハビリ等で回復傾向がよいのと、最近神戸大学 の先生と PRP の集計を行っているのですが、3 回くらいを目安に 投与が良いというデータが出ておりますので、こちらも引き続き 行っていきたいと思います。</p> <p>鎌倉：ありがとうございます。他にご意見やご質問はありますか。</p> <p>一同：ありません。</p> <p>審議結果：適</p>